

「フクシマD桃太郎」の増体能力がさらに向上しました

福島県農業総合センター 畜産研究所肉畜科

1 部門名

畜産一豚一品種

2 担当者

矢内伸佳・青山勝也・小林準・佐藤亮一

3 要旨

本県のデュロック種「フクシマD桃太郎」種豚群の維持と、能力の向上のため、岐阜県のデュロック種系統豚「アイリスナガラ」(雄)を「フクシマD桃太郎」(雌)に人工授精し、「フクシマD桃太郎」の能力向上を図りました。

- (1) 新「フクシマD桃太郎」種豚候補豚の成績は、一日平均増体量及びロース芯断面積が従来の「フクシマD桃太郎」より大きくなりました(表1)。
- (2) 新「フクシマD桃太郎」肥育豚の出荷成績は、一日平均増体量が高く、出荷までの日数が短くなりました(表2)。

表1 新旧フクシマD桃太郎育成豚(雄)の育成成績

	一日平均増体量 (g/日)	背脂肪の厚さ ^{注2)} (cm)	ロース芯断面積 ^{注2)} (cm ²)
新 フクシマD桃太郎	1,043	2.1	39.1
旧 フクシマD桃太郎 ^{注1)}	962	1.7	36.6

注1) H19年度成績、注2) 体長1/2部位、スーパーアイミートによる生体での測定

表2 肥育豚の出荷成績

	性別	一日平均増体量 (g/日)	出荷日数 (日)	枝肉歩留まり (%)	背脂肪の厚さ (cm)	格付		
						上	中	並
新 フクシマD桃太郎	去勢	1,078	140	62.9	1.6	3	1	1
	雌	980	147	63.8	1.5	3	2	0
旧 フクシマD桃太郎 ^{注1)}	去勢	955	156	63.5	1.8	1	2	2
	雌	878	167	64.4	1.3	4	1	0

注1 H20年度成績

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成27年度～平成29年度
- (2) 研究課題名 「フクシマD桃太郎」の開放型育種の開発
- (3) 参考となる成果の区分 (指導参考)

5 主な参考文献・資料

- (1) 平成24年度福島県農業総合センター研究報告第4号 15-27